

令和4年度の主な事務事業の評価結果一覧(建設緑政局)

番号	事務事業コード	事務事業名	サービス分類	事務事業の概要 (簡潔に記載)	主な取組の実績	事業費 (千円)		事業の 進捗度	参考資料 掲載頁
						予算額	決算額 (見込)		
1	10101060	公園防災機能向上事業	その他	広域避難場所に指定された身近な公園を対象に、災害時の避難や緊急車両の乗り入れ、復旧・復興段階における公園利用がしやすくなるよう、出入口や園路広場等を整備し、防災機能の向上を図ります。	●菅馬場公園において、公園の入口や園路、広場等のバリアフリー化、緊急車両の乗り入れを可能にする舗装整備、かまどベンチの設置など、防災機能向上に向けた整備を実施 ●富士見公園の再編整備において、事業者と防災機能向上に資する施設の整備に関する協議調整を実施	22,883	0	3	P2
2	10101130	水防業務	その他	水防警報等の発令に伴い、河川/パトロール等の水防活動を実施するとともに、洪水ハザードマップの周知や浸水地域におけるマイタイムラインの作成支援などにより防災力の向上を図ります。	●水防警報発令時に、防災関係機関に水防情報等を伝達するとともに、河川パトロールを実施 ●浸水地域の住民を対象とした防災ワークショップを行い、洪水ハザードマップの周知・啓発、マイタイムラインの作成支援を実施	12,014	15,626	3	P4
3	10103070	耐震対策等橋りょう整備事業	施設の管理・運営	主要な橋りょうについては、目標とする耐震性能を引き上げるとともに、一般橋りょうについても防災上の視点で重要性が高いものについて耐震化を実施し、公共構造物の安全性、信頼性の更なる向上を図ります。	●比較的規模の大きい主要な橋りょうについては、塩浜陸橋、登戸陸橋の耐震対策を実施 ●一般橋りょうについては、田村橋等の耐震対策を実施(14橋)	844,054	333,927	3	P6
4	10105010	河川計画事業	その他	気候変動等の影響による短時間・局地的な大雨などから市民の生命と財産を守り、都市の壊滅的な被害を避けるため、「河道整備」の着実な推進や洪水の発生に備える「減災対策」等に向けた調査・検討などを進めます。	●「水防災意識社会再構築ビジョン」に基づく取組の進行管理は、多摩川及び鶴見川水系流域治水プロジェクトに基づく取組を関係機関と連携し推進 ●準用河川五反田川の整備等について、河道改修計画案の検討や、鉄道事業者との協議調整を推進 ●準用河川三沢川の未改修区間の進捗管理を実施	6,831	0	3	P8
5	10105020	五反田川放水路整備事業	その他	五反田川の洪水全量を地下トンネルで直接多摩川へ放流する放水路整備を進め、放水路分流部下流域の治水安全度の向上を図ります。	●令和2年6月から貯留式による暫定運用を開始することで、洪水被害の軽減に寄与 ●令和5年度の完成に向け、放水路分流部及び放流部については、施設整備工事が予定通り進捗し、建築工事が完了	1,543,572	1,284,959	3	P10
6	10105030	河川改修事業	その他	3年に1回程度(時間雨量50mm)の降雨に対応するとともに、令和元年東日本台風の浸水被害に対応した河川改修を進め、治水安全度の向上を図ります。	●平瀬川支川改修事業として、左岸25mの整備工事を実施 ●三沢川改修事業として、用地取得を予定どおり完了し、今後の用地取得に向け、用地測量等を実施	108,237	77,470	3	P12
7	10105040	河川施設更新事業	その他	治水安全度の確保のため、護岸の緊急対策工事を実施するほか、老朽化した河川施設の更新を計画的に進めます。	●平瀬川護岸改修として、対象区間に仮設構台を設置し、鋼管杭の打設を準備 ●河港水門の取扱いについて、現位置で保存することを庁内決定	44,656	317,837	3	P14
8	10202020	安全施設整備事業	施設の管理・運営	交通事故の抑止を目的とした歩道設置や交差点改良、カーブミラー、区画線などを整備し、歩行者等の安全を確保します。	●歩行者と車両の分離等のための歩道を設置(延長624m) ●カラー舗装などの交差点改良の実施(41箇所) ●道路反射鏡、防護柵、区画線などの道路安全施設の整備及び維持補修を実施	429,280	522,500	3	P18
9	10202030	放置自転車対策事業	施設の管理・運営	歩行者の安全な通行を確保するため、駐輪需要に応じた駐輪場整備や放置自転車の撤去など、総合的な対策を推進します。	●新百合ヶ丘駅周辺について第2施設及び登戸駅周辺について第5施設を増設 ●向ヶ丘遊園駅周辺について第9施設を改変し、新たにバイク置場を設置 ●平間駅、川崎新町駅、八丁畷駅について再編整備を実施 ●各区の主要駅周辺において重点的に、放置自転車の啓発活動を実施 ●自転車等保管所について、9箇所から7箇所への再編整備を実施	846,042	823,570	3	P20

番号	事務事業コード	事務事業名	サービス分類	事務事業の概要 (簡潔に記載)	主な取組の実績	事業費 (千円)		事業の 達成度	参考資料 掲載頁
						予算額	決算額 (見込)		
10	10202040	踏切道改善推進調査事業	その他	踏切事故の危険性を低下させるため、踏切の安全対策を進めます。	<ul style="list-style-type: none"> ●改良すべき踏切道として法指定された踏切道について、鉄道事業者等と協議調整し、踏切除去等に向けた取組を推進 ●交通安全対策協議会の冬の交通事故防止運動で踏切の交通事故防止に向けた啓発活動を実施 	0	0	3	P22
11	10204010	計画的な道路施設補修事業	施設の管理・運営	誰もが安全・安心に道路施設を利用できるよう、定期的な点検や予防保全の考え方による計画的な維持管理を適切に進め、施設の機能確保を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> ●県道鋼管通歩道橋のほか8橋に着手し、うち5橋の修繕を実施 ●五反田橋のほか17橋の修繕を実施 	5,183,262	4,933,941	3	P26
12	10204030	河川・水路維持補修事業	施設の管理・運営	治水安全度の確保のため、河川・水路施設の適切な維持管理を行うとともに、施設の長寿命化を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> ●河川詳細点検(護岸等)を実施し、平成30年からの5年間の1サイクル目を完了するとともに護岸の補修など緊急度に応じた対策を実施 ●上河原堰堤について、引上げ式ゲートの機械・電気施設更新工事を完了 	1,635,598	1,057,977	3	P30
13	10204040	道水路不法占拠対策事業	その他	不法に占有されている本市が管理する道路敷、水路敷及び河川敷の実態を把握し、除却指導や法的措置などを実施することによって不法占拠の解消を進めます。	<ul style="list-style-type: none"> ●関係部署と連携して不法占拠解消を推進(不法占拠解消の件数:45件、目標値:80件) ●継続的な除却指導の実施(指導回数:537回、目標値:500回) ●解消困難な案件への重点的な指導及び法的措置に向けた検討を実施 	5,804	3,040	4	P32
14	10204050	道水路台帳整備事業	その他	道水路の効率的な管理や災害復旧等に寄与する道水路台帳平面図等管理・閲覧システムの機能向上を進めるとともに、土地境界確定等業務や境界標等保全業務の効率的な執行を図り、適正な管理を推進します。	<ul style="list-style-type: none"> ●令和2年10月に運用を開始した道水路台帳図の管理・閲覧システムについて、さらなる機能の拡張により、システムの一元化を実施 ●土地境界確定業務における基準点の使用に係るガイドライン作成や申請のオンライン化など、効率的な業務の執行に向けた取組を実施 	286,654	216,846	3	P34
15	30301005	全国都市緑化フェア事業	参加・協働の場	令和6(2024)年度開催予定の全国都市緑化かわさきフェアを契機とした、都市の中の「緑の価値」の創出に向けた取組や、フェア開催後のレガシーの形成に向けた取組を推進します。	<ul style="list-style-type: none"> ●9月1日に100周年記念事業・全国都市緑化かわさきフェア実行委員会を設立し、総会を2回開催。また、専門的な見地から審議、助言を得るため、実行委員会内に緑化フェア幹事会を設置し、幹事会を2回開催 ●令和5年8月の基本・実施計画策定に向けて、関係部署、関係機関等と協議・調整を行い、課題等を整理した上で、各種計画について方向性のとりまとめを実施 ●市民総参加実現に向けた考え方を整理し、次年度の、各区の学校等におけるプレ栽培について協議し、実施に向けた準備を推進 ●10月に「みどりの共創プロジェクト」を立ち上げ、ワークショップを4回開催し、3月に取組の成果報告等を実施 	73,230	60,963	3	P54
16	30301010	緑の基本計画推進事業	その他	緑あふれる都市環境の向上をめざし、「緑の基本計画」に基づく施策の進行管理など、緑に関する総合的な取組を進めます。	<ul style="list-style-type: none"> ●進行管理について、各取組の実施状況等を取りまとめ、環境審議会へ報告 	728	634	3	P56
17	30301020	都市緑化推進事業	参加・協働の場	市民、事業者との協働による緑化の推進、普及啓発を行い、環境の改善、景観向上に向けたまちづくりを進めます。	<ul style="list-style-type: none"> ●地域緑化推進地区の新規認定に向けて、新規公募等を実施(地域緑化推進地区新規認定数:2箇所) ●道路公園センターと連携した、地元町会やNPO法人と行政との協働による花植え活動を実施 ●かわさき臨海のもりづくり区域の沿道環境整備(東扇島地区)を実施 ●川崎駅周辺地区及び小杉地区において、緑化推進重点地区計画に基づく緑化の推進を実施 	224,291	538,737	3	P58
18	30301030	市民150万本植樹運動事業	参加・協働の場	ヒートアイランド現象の緩和や都市景観の向上等に向け、市民・事業者との協働により、市制100周年を迎える令和6(2024)年度までに、市民一人一本運動を展開し、150万本の植樹をめざして植樹運動を推進します。	<ul style="list-style-type: none"> ●累計植樹本数が、125万本に到達 ●市民150万本植樹運動植樹祭を渡田第1公園で開催し、約340本の苗木を植樹 	5,761	2,651	3	P60

番号	事務事業コード	事務事業名	サービス分類	事務事業の概要 (簡潔に記載)	主な取組の実績	事業費 (千円)		事業の 達成度	参考資料 掲載頁
						予算額	決算額 (見込)		
19	30301040	公園緑地公民連携推進事業	施設の管理・運営	公園緑地への更なる民間活力の導入や多様な主体との連携により、公園緑地の柔軟かつ多様な利活用を推進するとともに、持続可能な管理運営のしくみの構築に向けて取組を進めます。	●池上新町南緑道において、事業者とPark-PFI協定を締結するとともに施設整備に着手 ●橋公園において、Park-PFIの事業者公募・選定を実施 ●南河原公園及び橋公園において、地域団体等と連携したイベントを開催し、地域ニーズに沿った公園緑地の柔軟な利活用を推進	0	0	3	P62
20	30301070	グリーンコミュニティ形成事業	参加・協働の場	管理運営協議会等の設立の促進や、緑に関わる人材の育成や発掘、活用を通じて、グリーンコミュニティの形成に向けた取組を推進します。また、人材育成、活用を学ぶプログラムを通して、質の高い公園緑地空間を創出します。	●既存のボランティア支援制度について、公園緑地愛護会・管理運営協議会あてに実施したアンケート結果を検証し、事務軽減等の見直しの方向性を決定 ●自治会・町内会への働きかけ等により、公園緑地愛護会では4公園、管理運営協議会では6公園において活動が新規に始まるとともに、緑の活動団体については6団体の新規設立があったが、解散もあり目標を下回ったため、今後、合同連絡会等の場を活用し、新規設立に向けた周知を実施 ●管理運営協議会等の既存団体を対象に、公園等における持続的な協働の取組推進に向けた事例として、体操プログラムの体験などを含む説明会を実施し、マルシェや体操など、新たな人材が参加しやすいプログラムを試行実施	118,322	106,641	3	P64
21	30302010	富士見公園整備事業	その他	都心における総合公園である富士見公園の機能回復を図り、民間活力を導入した施設の再編整備を進めます。	●再編整備を担う事業者の公募・選定手続き及び事業契約の締結(令和4年12月) ●緑化フェアの会場運営やゾーニング等について、関係者との協議調整の実施 ●球技場照明塔改修工事の完成	654,001	336,976	3	P68
22	30302020	等々力緑地再編整備事業	その他	社会環境の変化による新たな課題等に対応し、安全・安心で魅力あふれる公園の実現に向けて、民間活力を導入した緑地全体の再編整備を推進します。	●再編整備を担う事業者の公募・選定手続き及び事業契約の締結(令和5年3月) ●緑化フェアの会場運営やゾーニング等について、関係者との協議調整の実施	277,167	183,476	3	P70
23	30302030	生田緑地整備事業	その他	本市最大の緑の拠点である生田緑地について、自然環境を活かした総合公園として整備を進めます。	●生田緑地ビジョン推進会議を設置し、生田緑地ビジョン改定に向けた課題整理や新たな将来像等について整理 ●新たに取得した用地の整備に向けた検討や緑地の回遊性向上のための整備に向けた検討を実施	472,361	550,274	3	P72
24	30302040	魅力的な公園整備事業	その他	地域特性に合わせた魅力ある施設の整備や老朽化の進んだ公園の再整備・バリアフリー化などの取組により、民間活力を導入しながら、利用価値が高まるよう魅力的な公園の整備を進めます。	●御幸公園と鷺沼公園にバスケットゴールを設置し、利用ニーズや設置条件等を確認 ●菅馬場公園において、エントランスの一部整備を行い、バリアフリー化に資する取組を実施 ●東名犬蔵公園の整備に向けた詳細設計を実施	85,546	195,805	3	P74
25	30302050	市営霊園の整備	施設の管理・運営	市営霊園において、安定した墓所供給や適切な管理運営を進めます。	●新規墓所の整備は、緑ヶ丘霊園で小区画(1㎡)の墓所を整備し、目標どおり220箇所の募集を実施 ●無縁改葬及び墓所の循環利用促進として、一般墓所から合葬墓所へ144箇所の改葬と、目標の220箇所の墓所の再募集を実施	713,317	462,089	3	P76
26	30302060	公園施設長寿命化事業	施設の管理・運営	長寿命化の取組により、遊具などの公園施設の効果的な維持管理を進めます。	●長寿命化計画に基づく遊具など公園施設の設計・整備については、市ノ坪中村通公園ほか85公園の遊具を更新 ●長寿命化計画に基づき、職員による日常点検及び専門業者による遊具の定期点検を実施	305,544	329,821	3	P78
27	30302070	河川環境整備事業	その他	河川や水路について、環境に配慮した都市景観の形成や賑わいとるおいのあるまちづくりの一環として、親水空間の整備を進めます。	●洪川環境整備として、八幡橋～石神橋の左岸270mにおいて「生物の水辺ゾーン」の整備に着手 ●二ヶ領用水総合基本計画に基づき、フェンスの更新や不健全と判定した樹木の伐採など適正管理を実施	89,001	69,983	3	P80

番号	事務事業コード	事務事業名	サービス分類	事務事業の概要 (簡潔に記載)	主な取組の実績	事業費 (千円)		事業の 達成度	参考資料 掲載頁
						予算額	決算額 (見込)		
28	30302090	夢見ヶ崎動物公園に ぎわい創出事業	施設の 管理・運 営	適切な飼育管理を行うとともに、多様な主体との連携により、動物とのふれあいや環境学習の場、さらには人々の交流を生む場として親しまれる動物公園をめざし、公園や地域の賑わい創出に向けた取組を進めます。	●利用者利便施設、東側広場、飼育施設改修について設計等を実施 ●近隣複合施設と連携したイベント、動物たちへの年賀状コンクール、飼育の日ミニ展示、SNSや幸区youtubeへの動画投稿を実施 ●GCFを実施し、約600万円の支援を頂き、動物用医療機器等を購入 ●サポーター(野生動物リハビリーター)とオンラインでの勉強会を3回開催。総活動日数は268日に増加 ●民間活力導入に向けた意見交換を実施	167,894	64,253	3	P84
29	30302140	公園緑地の適正管理 運営事業	施設の 管理・運 営	公園緑地の適正管理に向けて、管理主体である各区役所道路公園センターと連携し、許認可業務、運動施設等の利用調整及び財産管理を適切に実施します。また、民間活力導入後の持続可能な管理運営を推進します。	●野球場の地元団体による管理の試行の諏訪球場、天神球場への拡大に向けた準備を実施 ●公園内行為許可、公園占用許可、公園施設設置許可及び管理許可を適正に実施 ●川崎国際生田緑地ゴルフ場については、市民ニーズや令和6年度に実施される緑化フェアを踏まえて指定管理者の選定を実施 ●大師球場ほか3球場においては、公園の利活用を図るため一般開放を実施 ●公園でのルールづくりガイドラインについて、管理運営協議会連絡会等において周知を実施	989,444	919,646	3	P90
30	30303010	緑地保全管理事業	その他	緑地保全の推進により、市域の都市景観の向上、地球温暖化対策、生物多様性の保全等を図ります。また、緑地保全カルテを更新し、優先度の高いものから、市民協働の手法を取り入れた緑地保全を行い、植生管理や安全管理など適正な管理を進めます。	●目標とした緑地保全面積には至らなかったが、特別緑地保全地区1地区の新規、1地区の拡大を行い、合計0.9haを指定 ●西黒川特別緑地保全地区のほか4地区の用地買収を実施 ●協定の新規締結には至らなかったが、企業や教育機関等による保全活動を実施	686,781	736,763	4	P94
31	30303020	協働による里山管理 事業	施設の 管理・運 営	市民・企業・教育機関・ボランティア団体等との協働により、保全管理計画書の策定や環境教育等を実施し、市内に残された緑地・里地里山環境を次世代に継承していきます。	●黒川地区における屋外美術展開催を支援 ●里山保全の体験イベント等を実施 ●新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、企業によるCSR活動が縮小し、協定締結には至らなかったが、水沢緑地において協定締結に向けた賞書を締結 ●岡上地区の小学校において環境教育の協力実施 ●関係13自治体により広域連携会議を開催し、広域連携プラットフォームの形成に向けてプラットフォームのあり方を協議し、方向性について合意	12,796	7,156	4	P96
32	30305010	多摩川プラン推進事 業	その他	多摩川河川敷の運動施設や便益施設の再整備、利用のマナーアップに取り組むなど、多摩川が市民に身近な存在になるよう魅力向上の取組を進めるとともに、更なる魅力向上を図るため、水辺の賑わい創出に向けた取組を進めます。	●かわさき多摩川ふれあいロード未整備区間の課題整理や安全施設整備の実施 ●指定管理者による多摩川緑地パーベキュー広場、パークボール場の適正な管理 ●多摩川河川敷の利活用に向けた社会実験を実施し、民間活力導入に係る検討の推進 ●水辺の楽校など環境学習・教育の推進	93,773	58,598	3	P98
33	30305020	多摩川市民協働推進 事業	参加・協 働の場	市民との協働や流域自治体との連携により、環境学習や体験活動の取組を進め、さまざまな機会を通して多摩川の魅力を発信します。	●市内に3校ある水辺の楽校への活動支援(実施回数14回) ●福生市との連携による上流体験、大田区との連携による「丸子の渡し祭り」と「多摩川で和むe体験」の同時開催や、「多摩川水辺の楽校シンポジウム川崎」を実施 ●ニヶ領せせらぎ館や大師河原水防センターにおいて、情報誌の発行や環境学習を実施し、目標を上回る来館者数45,932人を達成	18,574	17,350	3	P100
34	40701030	広域幹線道路整備促 進事業	その他	首都圏全体の都市構造の形成や本市の交通機能強化を図るため、効率的・効果的な取組を進めます。	●国直轄道路については、協議調整を実施し、国道1号や国道246号の整備推進に寄与 ●国道357号(多摩川トンネル区間)については、国が立坑部の整備を進めるとともに事業評価監視委員会での事業の継続の了承を得るなど、取組の推進に寄与 ●川崎駅周辺の交通円滑化については、国等へ対策の検討、実施を求める要望活動を実施 ●高速道路料金については、国等へ利用者の利便性向上策の検討などを求める要望活動を実施するとともに、障害者割引制度の要件緩和の導入に向けた、協議調整を実施	1,821,697	1,321,787	3	P104

番号	事務事業コード	事務事業名	サービス分類	事務事業の概要 (簡潔に記載)	主な取組の実績	事業費 (千円)		事業の 達成度	参考資料 掲載頁
						予算額	決算額 (見込)		
35	40701040	川崎縦貫道路の整備事業	その他	社会環境の変化などを踏まえ、広域的なネットワークの形成に向けた取組を進めます。	<ul style="list-style-type: none"> ●各種道路建設促進大会が書面開催等になったが、整備に向けた要望書の提出などの活動を実施 ●国道409号の街路先行整備については、国が大師河原交差点に架かる歩道橋架け替え工事の基礎工事に着手し、地元の協議会に工事進捗状況等の報告を実施 ●Ⅱ期計画については、「東京外かく環状道路(東名高速～湾岸道路間)計画検討協議会(第6回)」が開催され、国、東京都と意見交換等を行うなど、協議調整を実施 	16,416	14,890	3	P106
36	40702020	道路計画調査事業	その他	「道路整備プログラム」の適切な進捗管理を行うとともに、各種調査の実施、計画的な道路整備に向けた調査・検討を進めます。	<ul style="list-style-type: none"> ●道路整備プログラムの進捗管理については、定期的に関係課で進捗や課題の共有を図りながら、工事や用地取得を進めることなどにより、円滑に事業を推進 ●基礎データ構築に向けた取組については、実証フィールド提供の取組等により、新技術に関する調査を実施 	6,894	4,300	3	P108
37	40702030	道路改良事業	その他	都市計画道路などの幹線道路を整備することで、骨格となる幹線道路ネットワークの形成、広域拠点や交通結節点の機能強化及び道路の防災・安全性の向上を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> ●都市計画道路等の整備推進のため、事業用地の取得や道路拡幅、歩道設置などの整備を着実に実施 ●宮内新横浜線子母口工区について、交通管理者との協議調整に時間を要し完成時期が遅れました 	6,398,017	5,871,930	3	P110
38	40702040	渋滞対策事業	その他	早期に効果発現が期待できる交差点改良などの渋滞対策を進めます。	<ul style="list-style-type: none"> ●丸子橋交差点及び南幸町2丁目交差点において、車線増設や信号制御の改善、バス停移設等の対策を実施 ●丸子橋交差点については、渋滞長や最大通過時間の短縮など効果を確認 ●南幸町2丁目交差点については、年度末に対策に完了したことから、効果検証は令和5年度に実施 	20,216	23,516	3	P112
39	40702050	橋りょう整備事業	その他	橋りょうの新設・架替により道路ネットワークの形成・強化を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> ●等々力大橋は、川崎側下部工2基の整備が完了し、東京側下部工1基の工事を実施 ●末吉橋は、既設下部工6基の撤去工事を実施 	682,950	746,620	3	P114
40	40702060	京浜急行大師線連続立体交差事業	その他	渋滞緩和、踏切事故の解消、分断された地域の一体化による利便性の向上などに向け、長期的な事業を進める中で生じる社会変容等に適切に対応しながら、京浜急行大師線の連続立体交差化を進めます。	<ul style="list-style-type: none"> ●1期①区間(小島新田駅～東門前駅)は、令和5年度末の完成に向けて、大師橋駅駅舎等の工事等を実施 ●1期②区間(東門前駅～川崎大師駅 鈴木町すり付け)は、事業再評価を踏まえて、2月に「1期区間は事業継続。一方で1期②区間の工事着手は、検討継続」とする今後の取組方針を公表 ●2期区間(川崎大師駅～京急川崎駅)は、都市計画変更に向けて、関係機関との協議を実施 	1,978,365	2,165,878	3	P116
41	40702070	JR南武線連続立体交差事業	その他	渋滞緩和、踏切事故の解消、分断された地域の一体化による利便性の向上などに向け、長期的な事業を進める中で生じる社会変容等に適切に対応しながら、JR南武線の連続立体交差化を進めます。	<ul style="list-style-type: none"> ●連続立体交差事業については、11月に国と比較設計協議を完了し、2月に環境影響評価準備書説明会、3月に都市計画素案説明会を実施 ●踏切の暫定対策については、向河原駅前踏切で鉄道事業者が「買戻踏切」を11月に導入し、踏切安全利用の啓発活動を1回実施 ●関連して整備する都市計画道路事業については、11月に交通管理者と計画協議を完了し、2月に環境影響評価準備書説明会、3月に都市計画素案説明会を実施 	458,367	123,472	3	P118
42	40703040	自転車通行環境整備事業	その他	自転車の通行帯や通行位置等を示す路面表示など地域の状況に応じた整備及び適正な維持管理により、安全・安心・快適に利用できる自転車通行環境の充実にに向けた取組を推進します。	<ul style="list-style-type: none"> ●危険箇所の安全対策において、163箇所対策を実施 ●主要な幹線道路や駅周辺において、自転車通行環境整備を29km実施 ●自転車通行環境整備箇所において、現地での劣化状況等に応じた維持補修を実施 	267,550	214,939	3	P120
43	40703045	自転車活用推進事業	その他	「自転車活用推進計画」に基づく進捗管理と安全・安心でまちの魅力向上等に寄与する身近な自転車の活用をはじめとした自転車施策の総合的な取組を推進します。	<ul style="list-style-type: none"> ●川崎市自転車活用推進計画に基づき、27の自転車施策と事業に関する進捗管理を踏まえた総合的な取組を実施 ●自転車の活用施策において、環境負荷の低減などに取り組む各局所管課と連携し、自転車の利用促進の周知等を実施 ●シェアサイクルの本格運用を令和4年7月1日から開始し、民間用地に加え公園など公共用地においてポートを設置・拡充するなど、一層の利用・普及促進に向けた取組を実施 	9,001	10,446	3	P122

主な事務事業の評価結果一覧の見方

令和4年度の主な事務事業の評価結果一覧は、各局が所管する事務事業のうち、「政策体系別計画に記載のある事務事業」及び「施策を推進する経常的な事務事業の中でも特に重要なものや進捗に遅れのあるもの」を取りまとめ、個別に進捗状況をお示ししたものです。

一覧の見方は次のとおりです。

令和4年度の主な事務事業の評価結果一覧(総務企画局)

番号	事務事業コード	事務事業名	サービス分類	事務事業の概要 (簡潔に記載)	主な取組の実績	事業費 (千円)		事業の達成度	参考資料掲載頁	
						予算額	決算額 (見込)			
1	10101070	本庁舎等運営事業	その他	本庁舎等について災害対策活動の中枢拠点としての耐震性能を確保するため、建替えの取組を進めます。	<ul style="list-style-type: none"> ●新本庁舎超高層棟新築工事及び復興棟新築工事の推進(完成予定だったところ、出来高ペースで92.9%の進捗。新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、新本庁舎の完成時期を令和5年度に延期) ●第2庁舎解体・跡地広場整備の設計完了、工事の契約手続着手 	34141.026	14553.298	4	P●●	①「政策体系別計画に記載のある事務事業」及び「施策を推進する経常的な事務事業の中でも特に重要なものや進捗に遅れのあるもの」を掲載
2	40205010	地域情報化推進事業	その他	市民生活の更なる利便性の向上や地域経済の活性化を図るため、かわさきWi-Fiの運用を行うとともに、地域情報の効果的な発信を図ります。公共データを市民サービスやビジネスにつなげるため、オープンデータの公開を進め、その効果的な利活用を推進します。	<ul style="list-style-type: none"> ●「かわさきWi-Fi」の各区のいこいの家、市民館分館、図書館等への導入、及び各区役所等へのアクセスポイントの増設 ●「イベントアプリ」のサービス提供(民間事業者等登録数:目標350団体、実績354団体) ●川崎市LINE公式アカウントやかわさきアプリを活用した情報発信(市LINE公式アカウント友だち登録者数:目標40,000人、実績43,437人) ●更なるオープンデータの公開(公開データセット数:目標350件、実績378件)(公開データの月平均ダウンロード数:目標6,250件、実績4,827件) 	20,567	32,820	3	P●●	②市民サービス等の分類を記載 ※分類区分 ○施設の管理・運営 ○補助・助成金 ○イベント等 ○表彰・顕彰・認定 ○参加・協働の場 ○公聴及び相談・苦情申し立ての聴取等 ○許可等 ○出版物等 ○その他
3	40205020	行政情報化推進事業	その他	「川崎市デジタル・トランスフォーメーション(DX)推進プラン」に基づく情報化関連施策の進捗管理を進めるとともに、マイナンバー制度の効率的・効果的な運用を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> ●他の自治体等とのマイナンバーによる情報連携の安定的かつ円滑な運用 ●区役所・支所へのマイナポイント支援窓口の設置及び健康保険証利用の登録作業の実施(マイナポイント申込等の支援件数:目標60,000件、実績102,009件) ●川崎市デジタル・トランスフォーメーション(DX)推進プランに基づく取組の進捗管理の実施 	209,810	153,732	3	P●●	③事務事業の概要を記載
4	40205030	デジタル化推進事業	その他	スマートフォンなどから24時間申請可能な電子申請システムの構築・運用や、市民ニーズが高い施設・窓口等でのキャッシュレス決済の導入を推進するなど、デジタル技術を活用して利便性の高い行政サービスを提供します。	<ul style="list-style-type: none"> ●ワークスタイル変革に向けたテレワークパソコンの追加導入(導入数:1,310台) ●新本庁舎における柔軟な働き方の実現に向けた無線LAN環境の整備 ●NPO法人と連携したスマホ教室等の実施(実施回数:28回) ●旧電子申請システムの安定的な運用及び新電子申請システム「オンライン手続かわさき(e-KAWASAKI)」の一部稼働開始(電子申請システムの利用件数:目標400,000件、実績450,379件) ●「オンライン手続かわさき(e-KAWASAKI)」等を活用した行政手続の原則オンライン化(電子申請可能な手続のオンライン化率:目標100%、実績100%) ●キャッシュレス決済可能な窓口等の拡大による利便性の向上(施設・窓口数:目標51、実績51、決済比率:目標10%、実績10.5%) 	209,115	154,753	3	P●●	④令和4年度に実施した主な取組の実績を定量的な数字を含めて記載
5	40901005	市制100周年記念事業	参加・協働の場	本市が、令和6(2024)年に市制施行100周年を迎えることから、本市のさまざまな魅力、ポテンシャルを市内外にアピールする機会と捉え、各種事業や情報発信等を展開します。	<ul style="list-style-type: none"> ●オール川崎市の推進体制である実行委員会の設立、運営(参画団体数:目標300に対し実績311) ●市制100周年記念事業実施計画の策定 ●市制100周年の機運醸成のためのPRの実施(PRポスター、クラウドファンディングを活用した白黒写真カラー化、広報紙の発行等) 	24,772	27,238	3	P●●	⑤令和4年度の予算額及び決算額(見込)を記載
6	40901010	シティプロモーション推進事業	その他	戦略的な情報発信等により、市民のシビックプライドの醸成及び対外的な都市イメージの向上を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> ●「シティプロモーション戦略プラン」に基づく下記の各取組推進の結果、シビックプライド指標「愛着」は目標6.6に対し結果5.5、「誇り」は目標5.6に対し結果4.9と、いずれも目標を下回った。 ●PR事業者の活用、メディアミックスによる魅力発信 ●Twitterや動画等を活用した情報発信 ●民間企業等との連携によるプロモーションの推進 ●インフルエンサーと連携した「かわさきスペシャルサポーター」による若年層を対象にした情報発信 ●川崎市ブランドメッセージのQIGA端末教材の制作・公開 	33,003	26,808	4	P●●	⑥事務事業の達成度を記載 ※達成状況区分 1. 目標を大きく上回って達成 2. 目標を上回って達成 3. 目標をほぼ達成 4. 目標を下回った 5. 目標を大きく下回った
7	40901020	国際交流推進事業	イベント等	海外からの視察受入れや(公財)国際交流協会との連携により、行政だけでなく市民による国際交流を推進します。	<ul style="list-style-type: none"> ●ウーロンゴン市との交流について、川崎ジュニア文化実行委員会と連携し、大賞受賞者と、ウーロンゴン市長及びウーロンゴン市の児童とのオンライン交流会を実施 ●富川市長をはじめとした訪問団の川崎市長らへの表敬訪問の受入 ●ザルツブルク市及びブリーベック市との友好都市提携30周年を記念し、市内で周年記念コンサートや宮前図書館と連携した企画展、各区役所コンサートと連携した取組、川崎市とザルツブルク市の小学生の合唱及びメッセージの動画交換等を実施 	37,774	24,269	3	P●●	⑦参考資料における当該事務事業の評価シートの掲載ページを記載